



すずしろ

～開拓・発展・完成～

7月第5号

平成27年7月1日

練馬区立開進第四中学校
校長 新村 紀昭

目標の実現に向けて

第1回定期考査への取組

夏至を迎え、梅雨明けが待ち遠しい時季ですが、庭に咲く紫陽花の花を見て、清々しい気持ちになったり元気づけられたりする人もいないのでしょうか。

先日の、第二土曜日の学校公開では、御多用中のところ、たくさんの方にご来校いただきありがとうございました。

さて、既にご案内のとおり6月末から本校体育館の耐震天井改修及び校庭南側の外構工事が始まりました。そしてこの工事に伴い、校庭南側の樹木の一部は伐採することになりました。その中には2本の桜の木も含まれており、大変残念に思います。

桜と言えば誰もが知っているとおおり、春にはたくさんの美しい花を咲かせ、日本人の心を和ませます。私は「桜」と聞くと中学校の国語の教科書に掲載されていた大岡信氏の随筆「言葉の力」という文章を思い出します。

その文章には、筆者が京都の染織家（人間国宝）の志村ふくみさんに、美しい桜色に染まった着物を見せてもらった経験が書かれています。筆者はその色を桜から取り出したと聞き、花びらを煮詰めて取り出したものだろうと思いましたが、実際は桜の皮から取り出したものだと聞き、大変驚いたということでした。しかも、その桜色は一年中どの季節でもとれるわけではなく、桜の花が咲く直前の桜の皮から染めると、何とも言いえない桜色を取り出せるということでした。

筆者の大岡氏はこの体験から、桜の花びらは木全体の一刻も休むことのない活動の精髓



校庭南側外構工事始まる

が、春という時節に桜の花びらという形で表れているにすぎないのだと述べています。

つまり、桜は前年のこの時季から一年間という長い時間をかけて成長し、桜色の花びらを開花させるために準備しているということなのでしょう。そして、このことは何も桜の木に限らず、他の生物にも共通して言えることだということに、皆さんも気付かれたと思います。

自分の目標に向けて「いつから」「どのように」準備を進めていくか。義務教育後半の中学校3年間は、心身ともに大きく成長する時期であり、大切な準備期間の一部です。一日一日の生活をもう一度見つめ直し、誰かに何かを言われたから努力するという姿勢ではなく、たとえ誰も見ていなくても気付かれなくても、日々の授業や学級活動、部活動等を大切に、自己実現に向けて地道な準備を進めていきましょう。来週行われる第1回の定期考査に向けても悔いの残らない準備を。

保護者の皆様。9月末までの工事期間、保健体育科の授業は水泳指導を中心に実施いたします。また部活動は近隣の開進第四小学校、仲町小学校の校庭及び体育館を拝借して活動を実施します。ご理解ご協力をお願い申し上げます。

62名の保護者においでいただきました。～第2土曜日 学校公開日

6月13日（土）は、今年度初めての土曜日学校公開日でした。全学年合わせて62名の保護者の皆様に授業を参観していただきました。この参加者数は第2土曜日の授業参観では過去最高の参加者数だったということで、ご多用中にもかかわらずありがとうございます。この日は授業公開のほか、毎月1回実施している避難訓練を地震想定で実施しました。そして、避難拠点要員の方にも参観していただき、生徒に避難拠点要員の存在を紹介しました。



また、3年生は避難訓練に引き続き、避難拠点要員の方々の指導の下、簡易担架作りと三角巾の活用についても学習しました。竹棒と毛布を使った簡易担架作りの実習、三角巾は正しい折り方と使い方を学びました。生徒たちは交互に担架を作ったり乗ったりする体験を通して、怪我人や避難者の気持ちを考えることができましたようです。さらに、実際の災害時には道具がそろっているとは限らないので、そうした際の対処の方法についても学ぶことができました。三角巾の使い方については、保健体育科の授業にも学習する機会があるので、しっかりと覚えてほしいと考えています。避難拠点要員始めPTA役員の皆様、区の防災課の皆様、大変ありがとうございました。



国際理解教育 留学生の授業 2年生

6月16日（火）国際理解教育の一環として、毎年2年生で実施している留学生による授業を行いました。今年度はエジプト、オーストリア、ルーマニアからの留学生3名が来校してくださいました。3名とも明るく楽しい雰囲気の中で自国の簡単なあいさつや生活習慣、年中行事などを紹介してくださいました。生徒の方も外国語であいさつを交わしたり、準備した質問をしたりして異文化理解に取り組みました。



東京巡り 校外学習 1年生

6月25日（木）朝は曇り空でしたが、時間とともに梅雨の合間の快晴の1日となりました。1年生にとって初めての校外学習は見学地の選定から時間内に巡るための見学ルート作り、費用の計算など全て班で役割を分担して実施する手作りの「東京巡り」でした。

朝の上野公園では、9時30分の動物園開園に合わせ、ほぼ時間どおりに3つの班がチェックポイントに到着。チェック後に公園内の博物館や動物園を訪問しました。

日本の科学技術やその進歩の様子を体験的に学べる科学技術館では、館内にある様々な体験学習にチャレンジする姿が見られ、中には館内の指導員から説明を受けて体験学習に取り組む生徒もいました。大きな事故はもちろん、帰着時間に大幅に遅れた班もなく、みんなで協力しながら班行動を成功させることができたと思います。全員参加ではありませんが、ぜひ臨海学校でもこの団結力や皆でルールを守る気持ちを発揮してほしいと思います。



上野動物園



科学技術館



日本ナカ-ミュージアム (インビュ-)